

平成20年5月8日

お得意様各位

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

LX 電子申告システムの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

「LX電子申告システム」の法人税申告書（勘定科目内訳明細書、事業概況説明書を含む）・消費税申告書（法人対応）のプレビュー画面を追加致しましたので、更新プログラムをお届け致します。つきましては同封のプログラムの更新作業手順書をご参照いただき、更新作業を行っていただきますようお願い致します。（※法人決算書のプレビューは現在ございませんが、6月のプログラム改正時の更新で対応予定です。）

現在、電子申告を行うためには以下の2つの作業が必要です。

1. 政府共用認証局のルート証明書のインストール
2. e-Taxソフトを最新の状態に更新

平成20年4月14日よりルート証明書が財務省認証局発行のものから政府共用認証局のものに変更になっておりますので、4月3日付でご案内を差し上げました「ルート証明変更に伴うインストール作業」をまだ行っていないお客様がいらっしゃいましたら、お早めに作業を行って頂きますよう再度ご案内申し上げます。（作業方法につきましては4月3日付の案内分をご覧ください。）

また、日本税理士会連合会電子認証局が発行している電子証明書（ICカード）が、平成20年9月30日に有効期限を迎えるにあたり、申請手続きを行った方から順次次期電子証明書が発行されております。お手元に次期電子証明書が届きましたら、LX電子申告システムにおいて電子証明書の更新手続きも必要ですのでその手順方法の資料も同封致しております。更新手続きの際にご参照下さい。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご契約及びご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・LX用 電子申告システム（端末用環境設定を含む） CD-R 1枚
- ※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

案内資料

- ・[1000]プログラムの更新作業 1～2
- ・GP5000環境設定インストール方法～XP 3～5
- ・GP5000環境設定インストール方法～Vista 6～8
- ・[883]プレビュー(F6)機能について 9～10
- ・電子証明書の更新手順 11～14

送付内容のお問い合わせ先

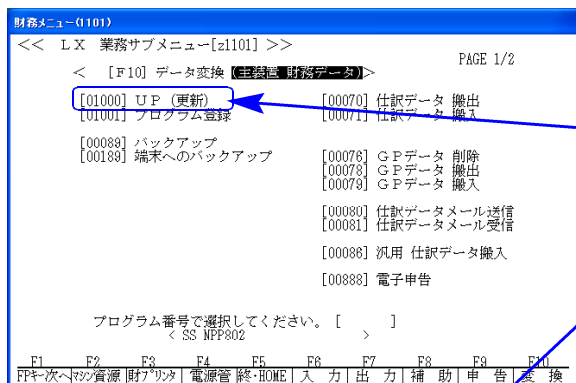
送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

● 操作方法

- ① 「平成19年電子申告プログラム更新～08.05.08」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。

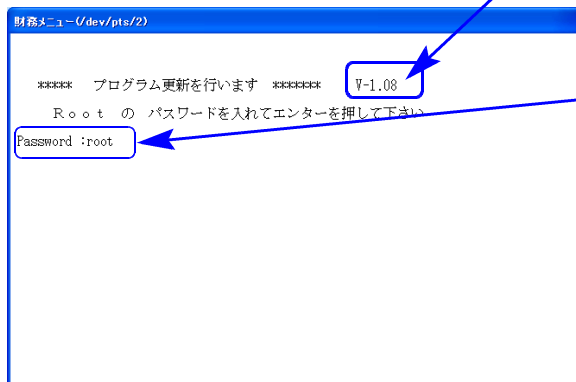


初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

1000 **Enter** を押します。

左下図の画面を表示します。
バージョンが1.04以上であることを確認して下さい。

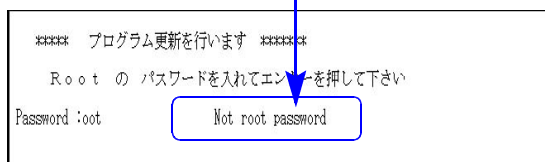
1.03以下の場合システムサービス課までお問い合わせ下さい。



1.04以上の場合、**Enter** を押します。(rootは入力しません)

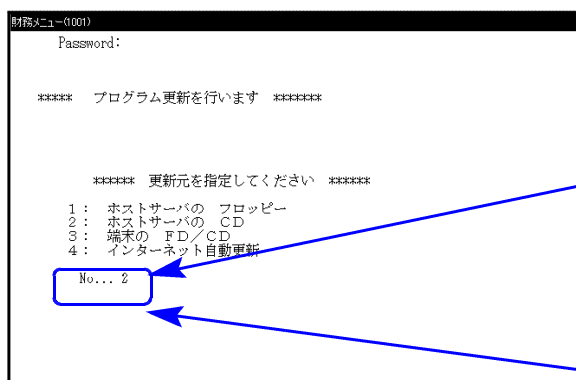
r o o t は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



※ ・2005年8月以降納品の機械(LX-TURB010) } は端末CDで作業して下さい。
 ・単体でLXを使用している場合

- ③ 下図の画面を表示します。

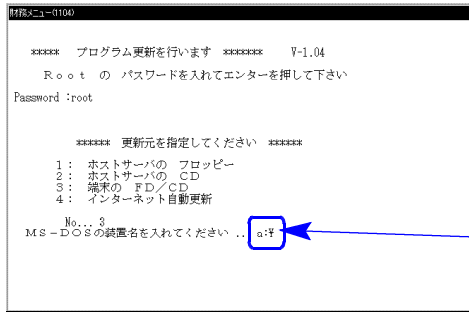


親機に「平成19年電子申告プログラム更新～08.05.08」と書いてあるCD-Rをセットして、『2』ホストサーバのCDを選択します。

2 **Enter** と押します。

※2005年8月以降納品の機械、LXを単体で使用、ホストマシン(親機)にCD-ROMドライブがない場合は端末機にCD-Rをセットし **3** **Enter** を押します。

《 3: 端末のFD/CDを指定した場合

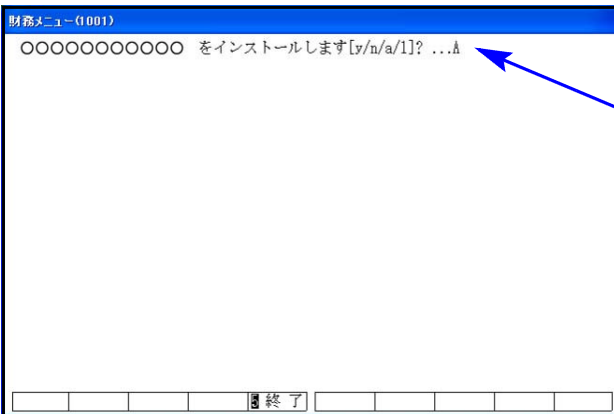
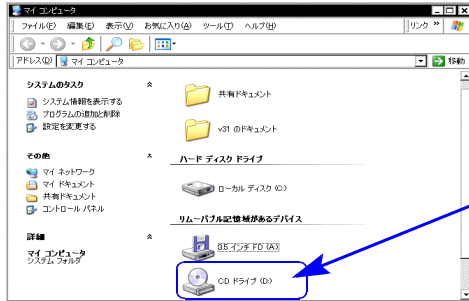


3: 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..a:¥』と表示されますので、CD-ROMのドライブ名を入力します。

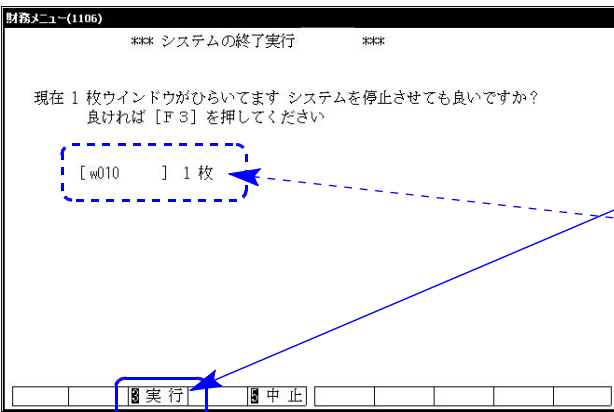
Dドライブの場合『d』と入力します。
『d:¥』と表示されたら、Enterを押します
※お客様の機械によってドライブ名は異なります。
下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。
左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。

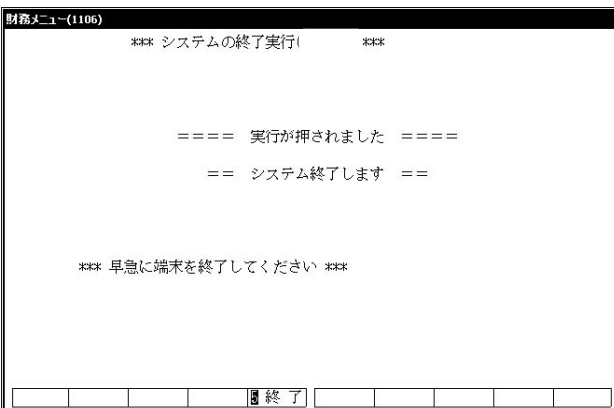


- ④ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。
『OOOをインストールします[y/n/a/1?...]』
a または 1 を選択します。
※誤って、y を選択した場合は2行目以降で a または 1 を選択して下さい。



- ⑤ 2行目を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。
- ⑥ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認して実行(F3)を押します。

※ここに複数表示する場合は他の端末が動作中です。一旦終了して下さい。
1台のみの場合は現在作業している機械ですので実行(F3)を押して下さい。



- ⑦ 再度しばらくお待ち下さい。
左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチウインドウ端末が終了します。
- ⑧ 単体の場合はLXシステムを終了し、Windows画面、もしくは『LXランチ』まで戻ります。
ネットワークの場合は親機の電源が切れるまでしばらくお待ち下さい。
- ⑨ 電源が切れたあと3分ほど待ち、再度LXを起動します。

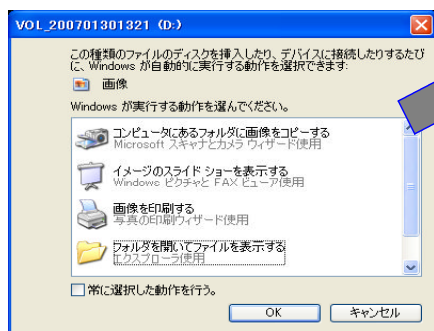
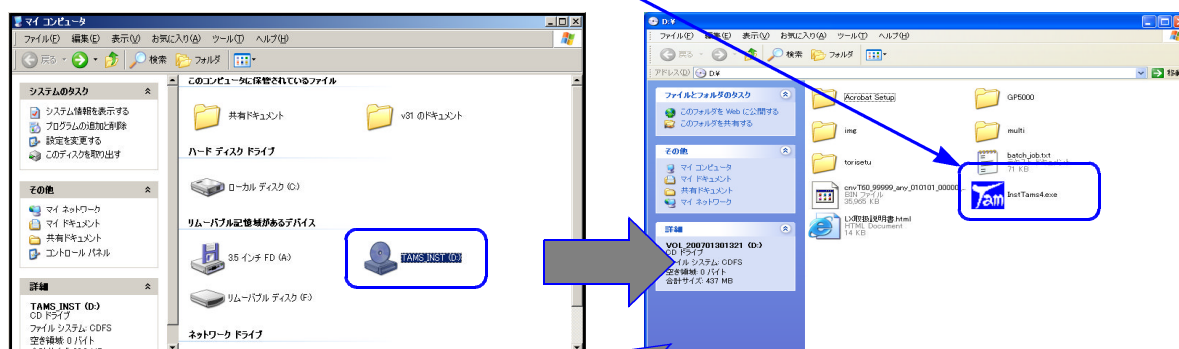
※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

転送前の確認事項

- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「平成19年電子申告プログラム更新」CD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので『InstTams4.exe』をダブルクリックします。

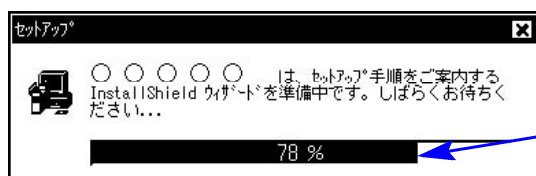


※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択してOKにマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押すと右上の画面を表示します。



3. LX 電子申告システムの『新規』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



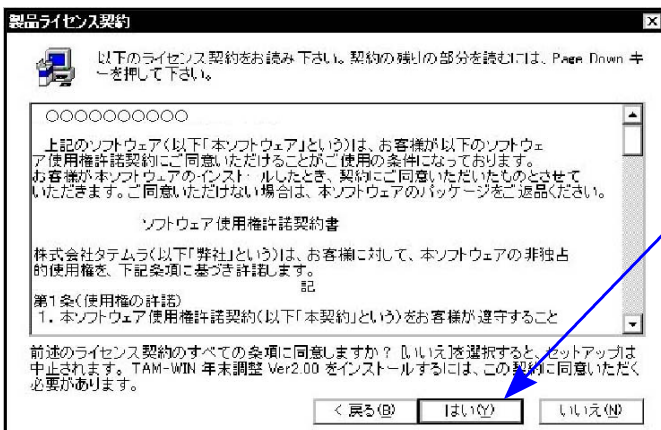
4. 左図の画面を表示します。

「100%」になるまでお待ち下さい。



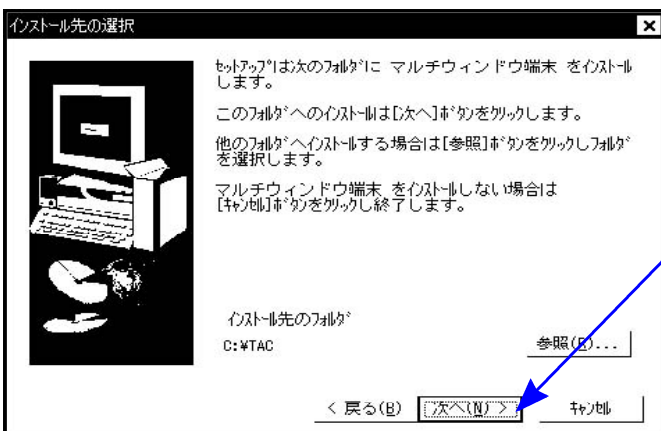
5. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)



6. 左図の画面を表示します。

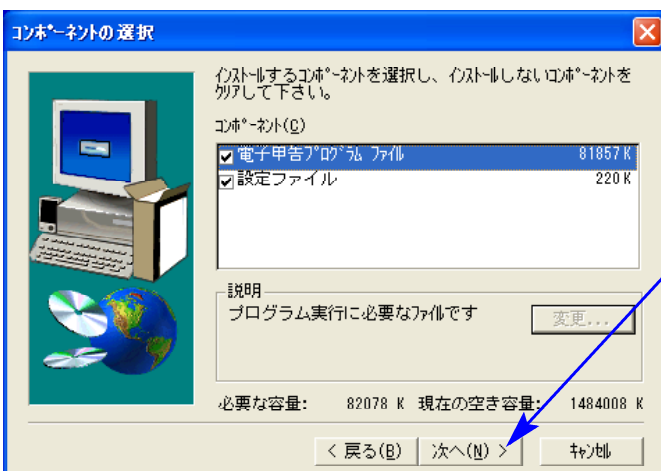
マウスの矢印を「はい」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)



7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)

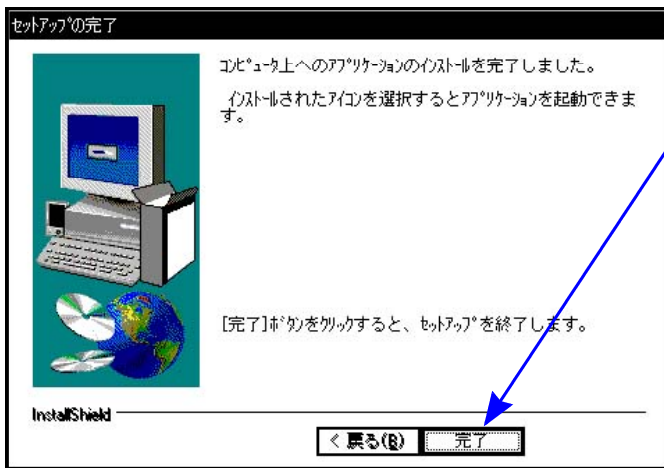
しばらくお待ち下さい



8. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)

インストールが始まります。完了画面
を表示するまでしばらくお待ち下さい。



9. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)



10. 左図の画面に戻ります。

マウスの矢印を「閉じる」に合わせて左ボタンを1回押します。

11. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

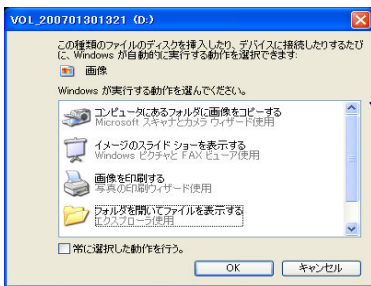
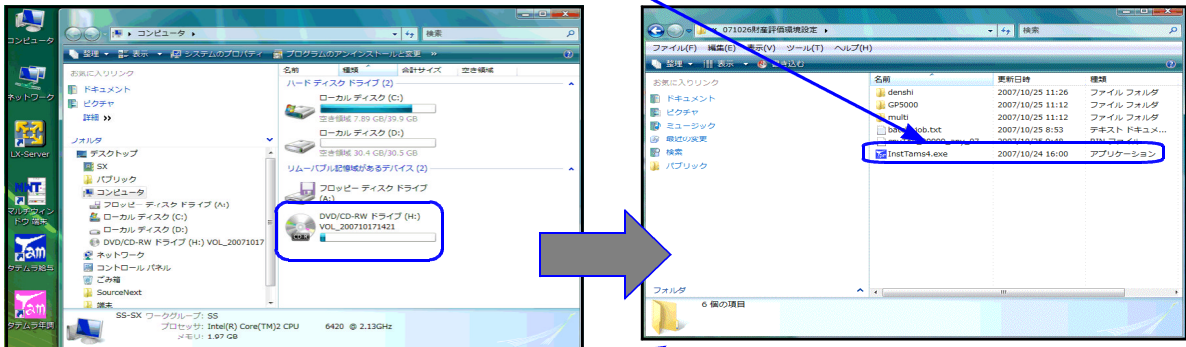
以上でインストール作業は終了です。

転送前の確認事項

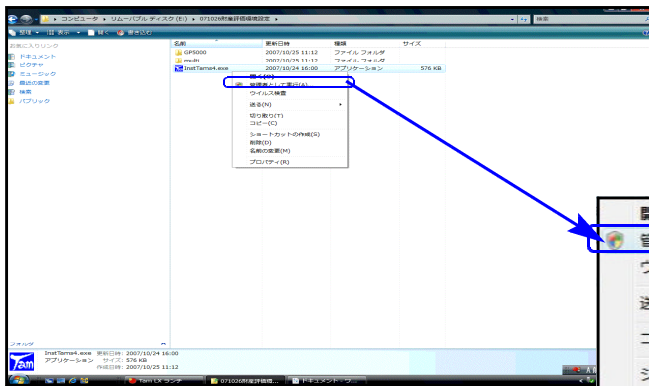
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「平成19年電子申告プログラム更新」CD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので、『InstTams4.exe』をダブルクリックします。



※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択してOKにマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押しすると右上の画面を表示します。



3. 左図の画面より『管理者として実行』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押しします。（クリック）

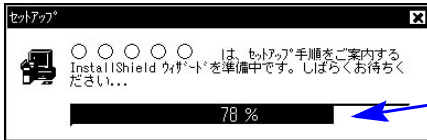


4. 左図の画面が表示されますので、「許可」にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押しします。（クリック）



5. 左図の画面を表示します。
LX電子申告システムの『新規』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

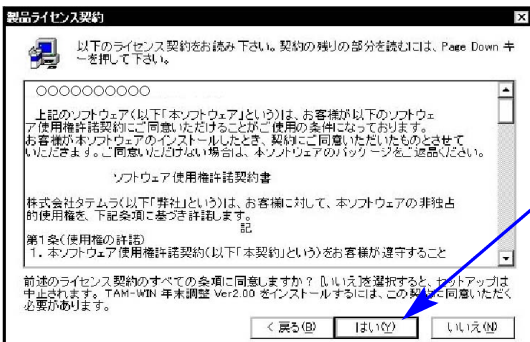
次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



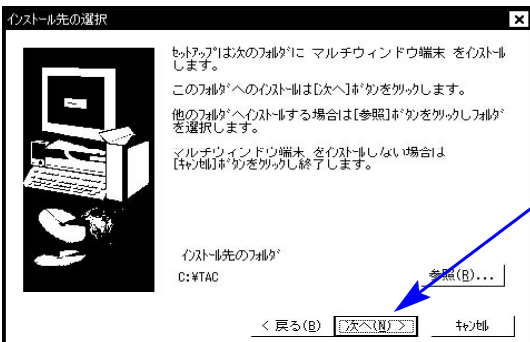
6. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



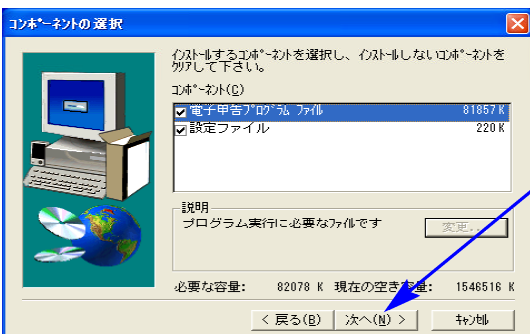
7. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



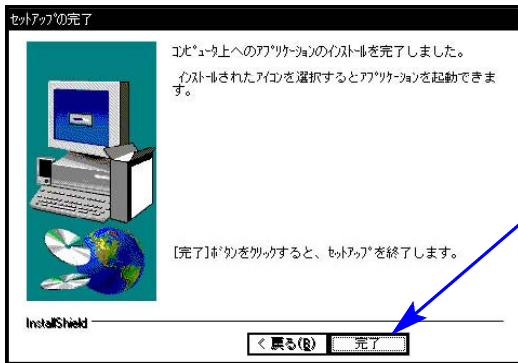
8. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「はい」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



9. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)
しばらくお待ち下さい



10. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)
インストールが始まります。完了画面を表示するまでしばらくお待ち下さい。



11. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)

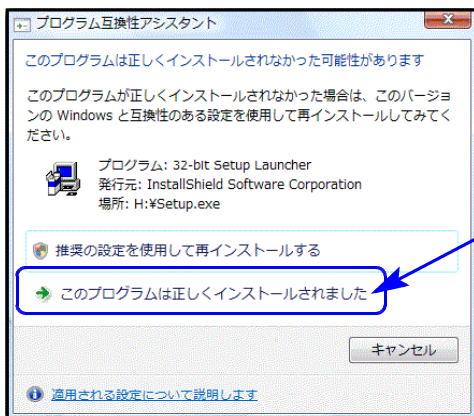


12. 左図の画面に戻ります。

マウスの矢印を「閉じる」に合わせて左ボタンを1回押します。

13. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

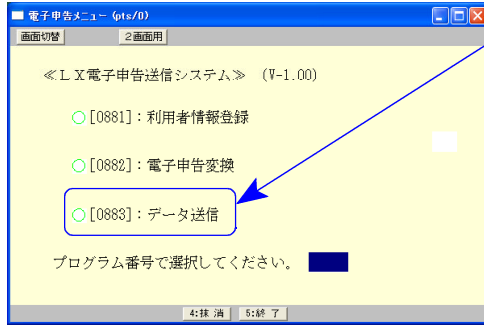
以上でインストール作業は終了です。



※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」にマウスの矢印を合わせ、左ボタンを1回押します。(クリック)

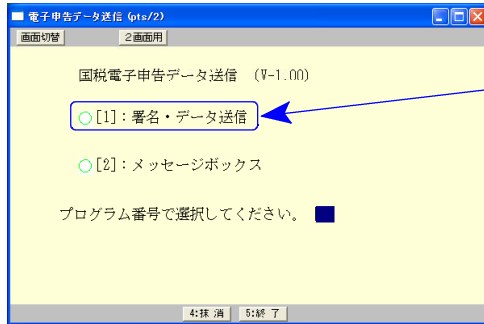
[883] プレビュー (F6) 機能について

電子申告用に変換したデータをプレビュー(画面表示)することができますので、実際に国税庁受付システムに送信する内容を確認できます。印刷もできます。



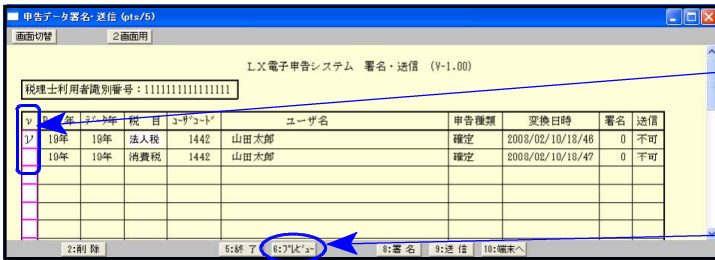
1. LX電子申告送信システムのメニューの画面を開き、データ送信を選択します。

883 **Enter** と押します。
または
883のラジオボタンをクリックします。



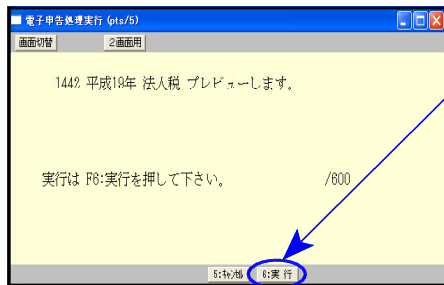
2. 左図の画面を表示します。

署名・データ送信を選択します。
1 **Enter** を押します。
または
1のラジオボタンをクリックします。

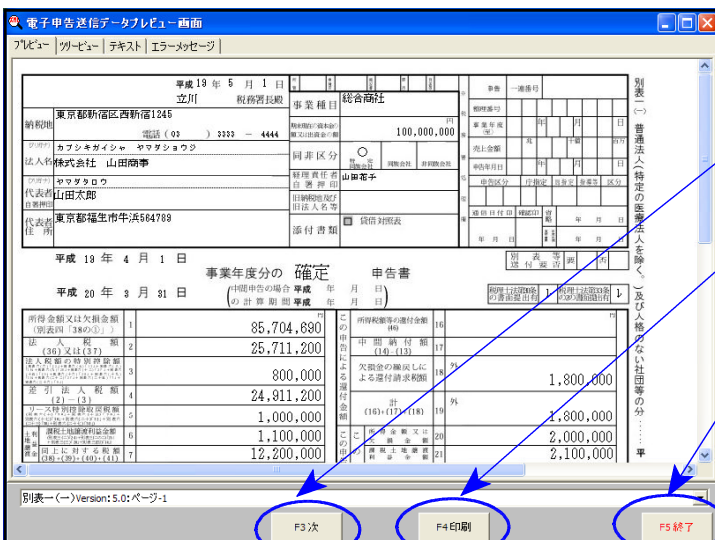


3. 左図の画面を表示します。
プレビューで確認するデータに
 チェックマークをつけます。
(複数可)

4. **プレビュー** (F6)を押します。



5. **実行** (F6)を押します。



6. プレビュー画面を表示します。

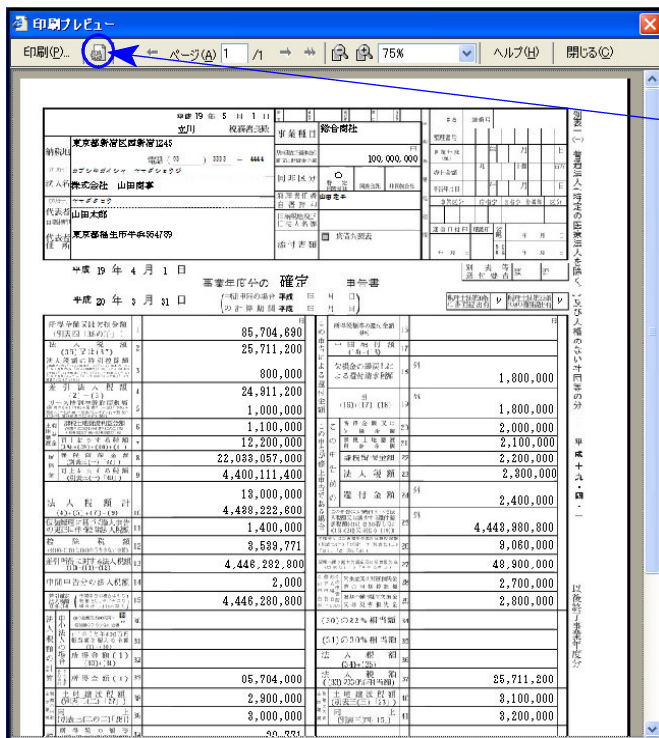
7. **F3次** で次表のプレビューを表示します。

F4印刷 で指定画面が開きます。

F5終了 でプレビューを終了します。

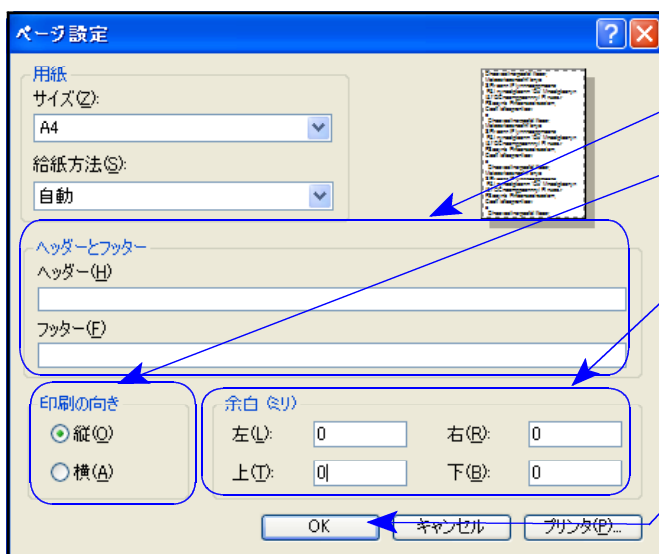
※印刷する場合の注意点

- ・プレビューから印刷する場合、以下の設定を行う必要があります。



1. プレビュー画面で **F4 印刷** を押すと左図の画面を表示します。

2. 「ページの設定」をクリックします。



3. 左図の画面を表示します。

4. ヘッダーとフッターの項目を全て消します。

5. 印刷の向きを「縦」に設定します。
(消費税中間申告の場合は「横」に設定します。)

6. 余白の数値を全て削除します。
数値を削除後、**Enter** で進むと自動的に「0」が入ります。
※一度、ページ設定の画面を閉じると自動的に初期値(5.08等)が入ります。

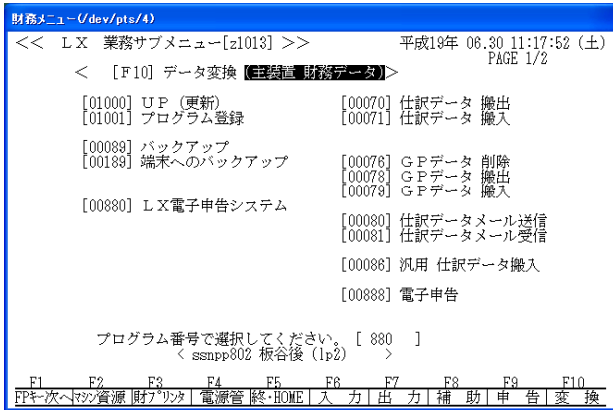
7. 全ての設定が終了したら **OK** を押します。



8. 左図の画面に戻ります。
印刷(P) をクリックします。

9. プリンタを選択し、**印刷(P)** をクリックします。

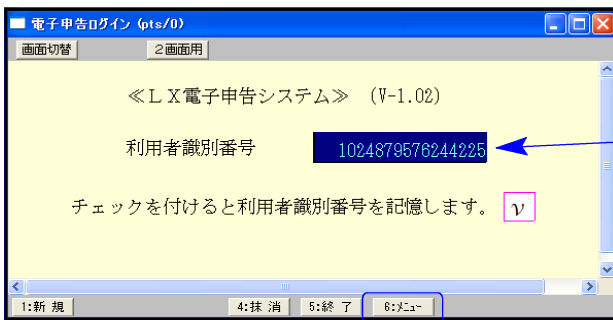
日本税理士会連合会電子認証局が発行している電子証明書（ICカード）が平成20年9月30日に有効期限を迎えるにあたり、申請手続きを行った方から順次次期電子証明書が発行されております。お手元に次期電子証明書が届きましたら以下の手順で電子証明書の更新手続きを行ってください。



1. 財務メニューの **データ変換** (F10)内のLX電子申告システムを開きます。

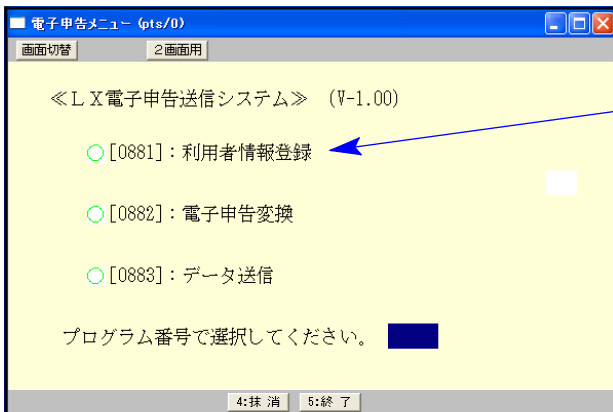
880 **Enter** と押します。

※Win国税庁送信プログラムをご利用の場合→P.10より始めます。



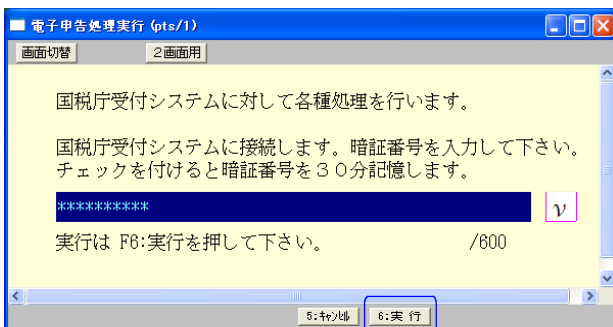
2. 利用者識別番号の入力画面を表示します。

利用者識別番号を確認後、**メニュー** (F6) を押します。



3. 左図の画面を表示します。

利用者情報登録を選択します。
881 **Enter** を押します。
または
881のラジオボタンをクリックします。



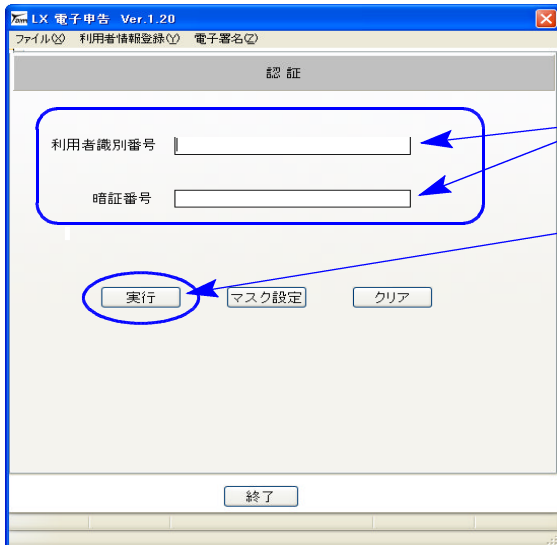
4. 左図の画面を表示します。

利用者識別番号に対する暗証番号を入力し **Enter** を押します。

暗証番号が「*****」に変わります。
実行 (F6) を押します。

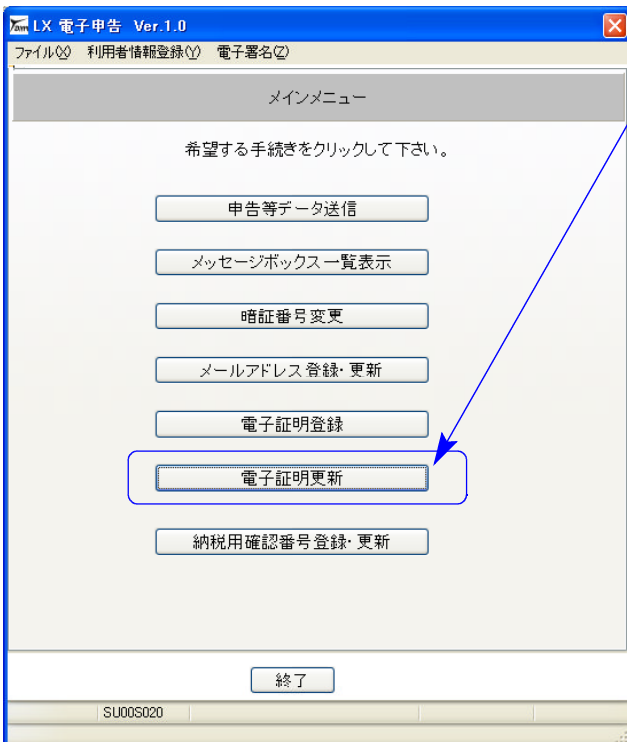
インターネットで国税庁受付システムと接続します。

《 Win国税庁送信プログラムを使用する場合 》

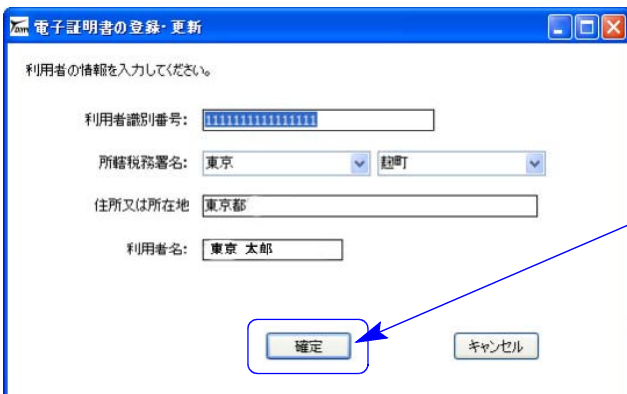


1. デスクトップ上の『Win国税庁送信プログラム』をダブルクリックします。
2. 認証の画面を表示します。
3. 利用者識別番号および暗証番号を入力します。
4. **実行** をクリックします。

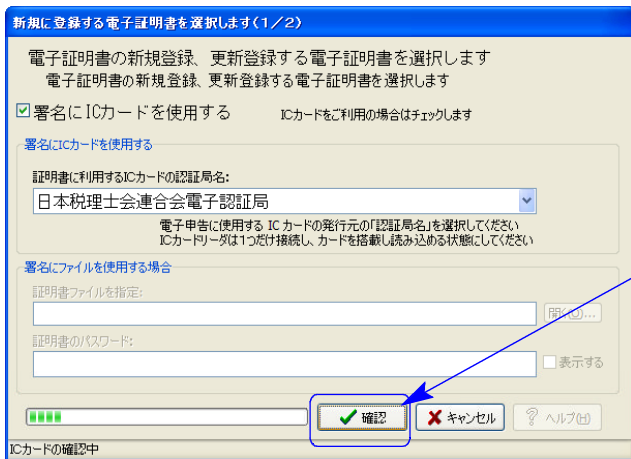
インターネットで国税庁受付システムと接続します。



5. 電子証明更新を選択します。



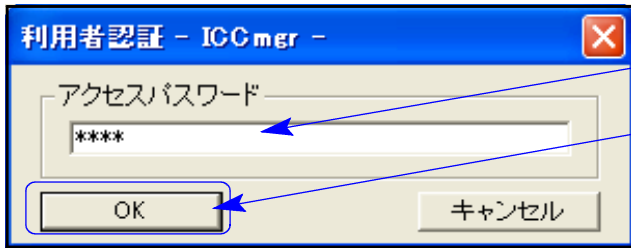
6. ICカードを使用する税理士の所轄税務署名や住所等を入力します。
確定 を押します。



7. 左図の画面を表示します。

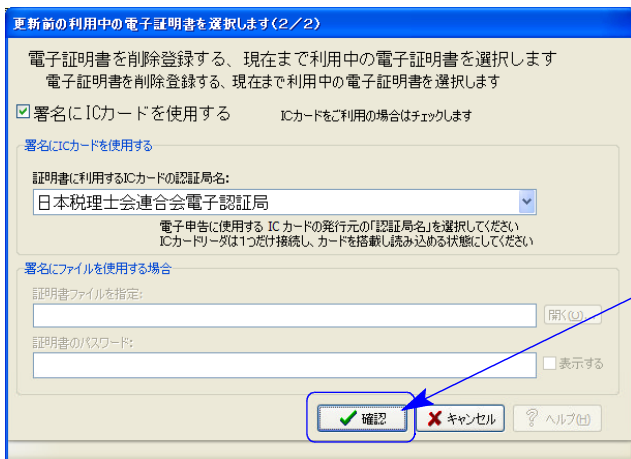
新しいICカードで電子証明書の更新を行います。

今回届いた新しいICカードをカードリーダーの上に置き、**確認**を押します。



8. アクセスパスワードの画面を表示します。
新しいICカードのユーザPINを入力します。

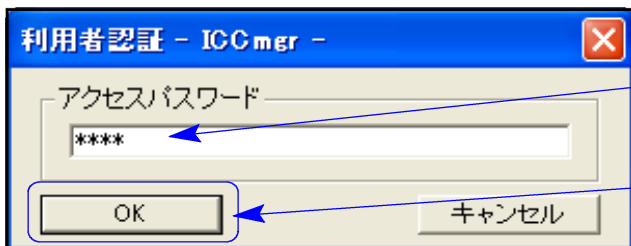
OKを押します。



9. 左図の画面を表示します。

続いて今まで使用していたICカードの登録を削除します。

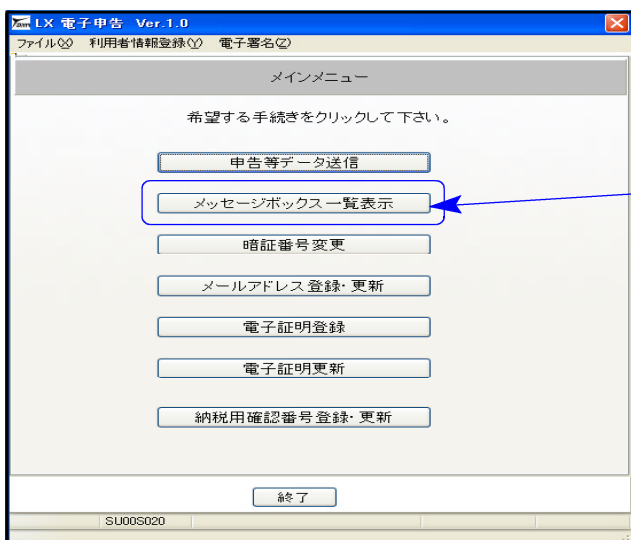
今まで使用していたICカードをカードリーダーの上に置き、**確認**を押します。



10. アクセスパスワードの画面を表示します。

今まで使用していたICカードのユーザPINを入力します。

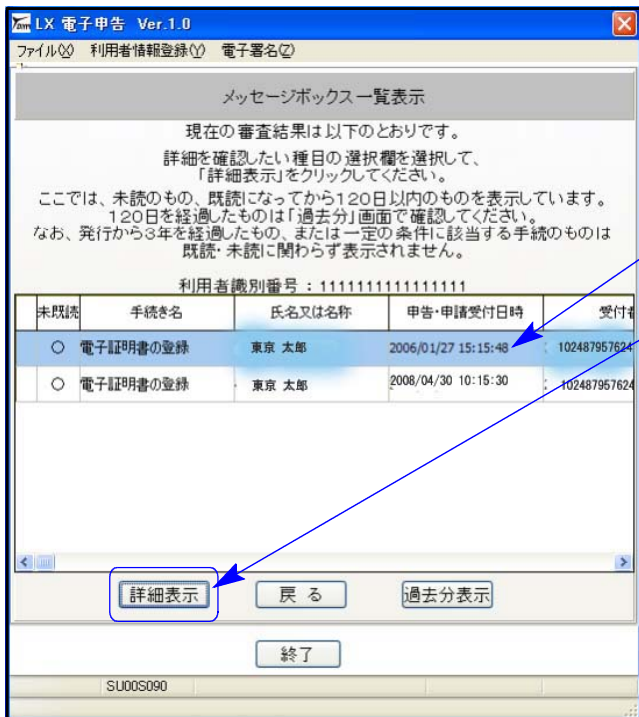
OKを押します。



11. 左図の画面を表示します。

正しく更新されたかどうかを確認します。

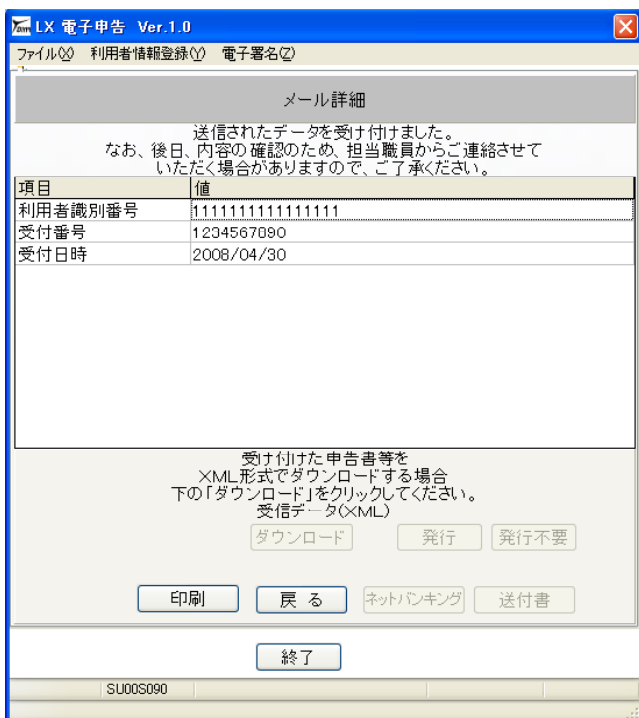
メッセージボックス一覧表示をクリックします。



12. 左図の画面を表示します。

新しい電子証明書を国税庁の受付システムで受理したかどうかを確認します。

該当する項目をマウスで選び、**詳細表示**をクリックします。



13. エラー表示がなければ、国税庁受付システムで正しく受理されたという事になります。

以上で電子証明書の更新作業は終了です。